

～～第8416回～～

梶原山～霊山寺

～H30. 4. 14～

午後からの雨が心配され、予定していた真富士山を梶原山へと変更になった。カップも辞さない覚悟で来ていた者もいたが、新人が安心して参加できるようにと支部長の判断だ。瀬名の光鏡院から舗装道を30分後、ハイキングコース登山口から20分程度で頂上だ。見晴らしの良い公園に梶原景時終焉の地の石碑が建っている。源頼朝の家臣であった景時は北条氏らに追われ西国に向かいこの地で自害した。登山道で見かけた「びんみず」とは死を覚悟した景時が髪を洗い整えた湧水の場所らしい。梶原山から北へ20分程で帆掛山に着く。昔駿河湾を就航する船の目印になった松があったことから、一本松公園と名付けられた。曇り空だがこちらも見晴らし良く、竜爪山の向こうに本日行く予定だった真富士山が見える。整備されたベンチとテーブルで早すぎる昼食をゆっくり楽しむ。あずまやの天井に飾られた北岳や鳳凰三山の写真に会話も弾む。午後からの雨が心配なので、霊山寺に下る。行基開山の霊山寺は、東名高速から山腹に御堂の屋根と仁王門の茅葺屋根が見える。室町末期に建立された仁王門は、国指定重要文化財に指定されている。鐘も鳴らし、願い事もたくさんし、大内に下山する。登山道沿いにシャガ・カンスゲ・コ克蘭などの写真付き名札が添えられている。万両・千両・百両(カラタチバナ)・十両(ヤブコウジ)・一両(アリドウシ)・駿河天南星(マムシグサ)・ウラシマソウと並び野草展の様だ。いくつ覚えられたかな?チェックポイント毎の脳トレなぞなども楽しみながら賑やかな下山となった。

参加者：11名(焼津10、藤枝1)

天候：くもり

地図：清水

コースタイム：焼津駅北700＝光鏡院800…登山口830…梶原山900-15…帆掛山935-1025…霊山寺1050-1110…大内登山口1145…光鏡院1230＝焼津1330

記録：焼津支部 BaBa